

青山郊汀 あおやま けいと 詩人、ドイツ文學者。明治二十一年六月二十日千葉縣生れ（二八八一）。本名延敏。森田龍之助、千世（青山延壽の長女）夫妻の長男。母方の青山家を嗣いだ。姉ハエスペランチスト佐々木松榮、妹ハ評論家山川莉榮がある。大正二年東京帝國大學文科大學獨逸文學科卒。廣島高等學校教授、北海道帝國大學教授を務めた。

著書ハ『異教の國の春』（詩集、明治四十四年九月二十八日自刊、吉川弘文館）、『幻の海』（詩・譯詩集、五版、昭和七年五月二十日自刊、吉川弘文館）、『コシユテナワン・ゲオルゲ』（昭和七年十月十日札幌・金門堂書店）、『日獨詩盤』（編著、昭和十八年十月二十五日南山堂書店）等。

